

令和3年度 業績優秀者返還免除申請書

令和 年 月 日

独立行政法人
日本学生支援機構理事長殿

本申請書記載事項に相違ありません。
免除認定を受けた場合、認定後において日本学生支援機構が免除認定者の職業や業績等について調査を行うときにはその調査に協力することに同意のうえ、特に優れた業績による返還免除を申請します。

フリガナ
氏 名

大 学 院 名			
課 程 該 当 の 課 程 の □ を ■ に し て く だ さ い	<input type="checkbox"/> 修士（博士前期）課程	<input type="checkbox"/> 専門職学位課程	<input type="checkbox"/> 博士（博士後期）課程
研 究 科 名 ・ 専 攻 名			学 籍 番 号
奨 学 生 番 号	6	0 6	生 年 月 日 昭 和 平 成 年 月 日

大学院における研究課題等

概要	
----	--

業績の種類

- 業績を証明する資料（申請者の氏名が確認できるもの）を添付し、申請書に書かれた資料番号を付記してください。
- 必要に応じて行を挿入してください。行の挿入により、表の形式及び記入項目に変更がなければ、頁数が3頁以上になっても構いません。
- 返還免除内定者の方は「1. 学位論文その他の研究論文」に記載してください。

業績の種類			資料番号	学校 確認欄	
1 学位論文 その他研究論文	学位論文				
	研究論文	査読付き 原著論文	受賞 ・表彰	※査読付き原著論文の有無、論文・学会で受賞・表彰は左欄に○を記載してください。	
	学会での発表				
	論文及び学会での発表により受賞または表彰による機構以外の給付奨学金の獲得や外部資金の獲得				
日本学術振興会の特別研究員に採用、または、民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退					

業績の種類		資料番号	学校 確認欄
2	大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果	大学院設置基準第16条は修士課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士（後期）課程は該当しません。	
3	大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果	大学院設置基準第16条の2は博士課程の前期の課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士（後期）課程は該当しません。	
4	(専攻分野に関連した)著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)		
5	発明		
6	授業科目の成績		
7	研究又は教育に係る補助業務の実績		
8	(専攻分野に関連した)音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績		
9	(専攻分野に関連した)スポーツの競技会における成績		
10	(専攻分野に関連した)ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績(公益の増進に寄与した研究業績)		